

(様式 2)

令和 5 年 5 月 1 2 日

女性の就農環境改善計画

(令和 5 年度女性の就農環境改善支援事業)

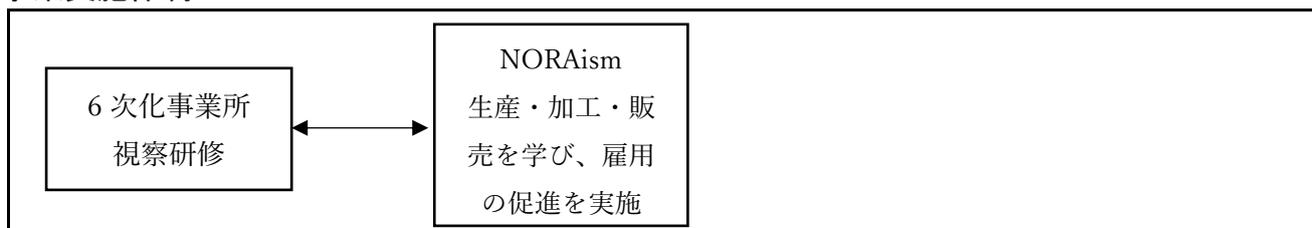
実施するメニュー (該当に○)	第 4 の (1) (施設等確保の取組)	
	第 4 の (2) (グループの新たな取組)	○

1 地域取組主体の概要

名称	NORAism	
所在地	神奈川県三浦郡葉山町一色1352-5	
代表者	鈴木 淳子	
主な組織の事業内容 (注)	<ul style="list-style-type: none">・ 事業内容 : 露地栽培野菜生産及び加工・販売・ 従業員数5名・ 経営規模 : 1000m² (ビーツ・生姜・サツマイモ・その他)・ 農業関連事業 : 加工品の販売。WS開催。マルシェへの参加。	女性農業者の 人数 : 5名

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

（1）地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

<p>【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の安定的な生産に向けて、子育て中の女性に積極的に参加してもらう。 ・葉山町は地域柄、結婚などで移住される方が多く、子連れでの畑作業に参加可能にすることにより、孤独になりがちな子育てを解消し仲間作りにも貢献出来る。 <p>又、自然環境が整った葉山町は自然に近い生活をしたい方が多く、野菜栽培や農産加工などの働く環境が整う事により雇用を生み、農業に参加する女性が定着する。</p> <p>【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】</p> <p>女性従業員5名ともに生産部門に従事。</p> <p>【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】</p> <p>小さな子供がいる主婦の昼間の時間を有効活用して頂き、生産活動への取り込み人数を増やす。子供が就学時には作業時間を増やしてもらうことにより、勤務時間の安定化をはかる。</p>
--

（注）（2）、（3）の取組に係る具体的な課題を記載する。

（2）女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他						
区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者(注2) の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
計							

（注1）「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

（注2）農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他						
区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)		備考
						国庫補助金	
②	R5. 6 ・ 10	先進地農場視察	3回	3	223	223	
④	R5. 6	視察先での研修会	3回	3	65	65	謝礼規定に基づき算出
③	R5. 7	HP製作依頼	1回	5	60	60	
③	R5. 10	ショップカード作成	1回	5	1	1	
①	R6. 1	試作品開発	3回	5	37	37	
計					386	386	

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開
②④	農業経営、加工技術を学び、農産加工のスタイルの確立。経営力の向上により子供を持つ女性を含み、様々な女性達が参入しやすい農産加工の場を作る。
③	HPを持つことにより活動の認知と信用度のUPをはかる。 メールフォームを持つことにより、問い合わせ窓口の強化。 翌年度以降は自社ECサイトにて商品の販売数を増やす。
③	令和5年度は複数回のマルシェに参加。ショップカード100枚を配布。 HPやSNSのフォローを呼びかけ、活動の認知度をアップさせる。
①	農閑期を生かし、試作品開発を開始。R6.4月発売(予定)。

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>小さな子供がいる主婦の昼間の時間を有効活用して頂き、生産活動への取り込み人数を増やす。</p> <p>子供が就学時には作業時間を増やしてもらうことにより、勤務時間の安定化をはかる。</p> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>2021年よりファーマーズマーケットに加工品の生産販売を開始。加工素材の供給や人員を増やすことにより2024年は加工品生産数を1.5倍に増産し、働き手への賃金を確保する。</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p>	<p>【目標】</p> <p>農場見学/年間3回</p>
R5年6月	マルシェ出店（加工品販売）・ショッピングカード配布	
R5年7月	農場視察（石川県2か所）	
	HP制作依頼（8月末には完成）	
R5年10月	マルシェ出店（加工品販売）・ショッピングカード配布	
	農場視察（埼玉県）	
R5年12月	マルシェ出店（加工品販売）・ショッピングカード配布	
R6年1月	農業体験会を実施（収穫体験・冬野菜準備作業）	
	新商品の開発（ジャム・惣菜・ドレッシング）	

（注）3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度	1人
	事業実施翌年度	2人
	合計	3人

(女性農業者の新規確保人数の内訳)

自営農業就業者 人、雇用就農者 人、 アルバイト等 3人

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

(参考)

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画

(第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)

【事業実施年度】

(取組予定業務) ビーツ・生姜・その他野菜などの生産管理・加工

(採用時期) 令和6年4月

(人数) 1人

【事業実施翌年度】

(取組予定業務) ビーツ・生姜・その他野菜などの生産管理・加工

(採用時期) 令和7年4月

(人数) 2人

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。